お知らせ

お便り募集中！

おハガキも
お待ちしてます！

《info-1@inuneko-sukoyaka.jp》まで必要事項をご記入の上、ワンちゃん、ネコちゃんの画像を添付してメールでお送りください！ご応募いただいた中より会報誌で紹介させていただきます。

また、おハガキでも「皆さまからのお声」を募集しています！それぞれ抽選で弊社商品をプレゼントいたします。
たくさんのご応募をお待ちしております♪

●メールでお送りいただく場合、

【件名】 うちのワンコ・ニャンコ

【本文】 ワンちゃん・ネコちゃんのお名前、種類、年齢、コメント、ペンネーム

をご記入ください。

スマホは
こちらから！

いつもお便りありがとうございます！これからもどんどんお便りをお寄せください♪



※応募いただいた写真・文章は、ホームページ・ SNS ・その他販促物等で使用させていただく場合がございます。予めご了承ください。
※お名前・ご注文時の電話番号の記載を、お忘れなくご記載ください。
※写真はなるべく高解像度のままでお送りください（容量目安1メガバイト以上）

すこやか日和

大切なペットの いのちと健康を守る



日本では、ペットの緊急時に救急車や救急隊は来てくれません。だからこそ、飼い主自身が愛犬の救急隊となり命を守る存在にならなければなりません。その思いから私たちはペットセーバー講習を受講しました。どなたでも参加できる講習です。

講習は実技もあり、いざという時に慌てないため、より具体的に想定し実際に動いてみることが大切だと学びました。すぐできることは“ 救急対応可能”な動物病院を調べ、搬送の訓練をしておくことです。

かかりつけの病院が救急対応可能とは限りません。愛犬への応急処置で運転できない状況も考えられます。ペットOK なタクシーを試すのも訓練の一つ。もしもの時に備え、今できることを始めてみませんか？

華ちゃん犬猫すこやか本舗

各種変更やお問い合わせは

オンラインでの
ご注文がおすすめです

華ちゃん犬猫 検索

https://hana.inuneko-sukoyaka.jp/

トリゼンダイニング株式会社

〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-12 博多東ビル 8F-9F

公式SNSをフォローすれば、
最新情報をゲットできます。
お見逃しなく！

Instagram @umaka873

LINE @zqw1911r

華ちゃん すこやか 通信

ともに、すこやかに。

春 2025

うちのワンコ

お客様のかわいいワンちゃんをご紹介いたします♪



つばき
柴犬 3歳

「コロ」さん ／ 埼玉県

うまかのおかげでお散歩大好きつやつやの美人犬になりました(^^)

スタッフより：うまかを気に入ってくれて、ますます美しくなったつばきちゃん♥元気いっぱいな姿が写真からも伝わってきますね😉



ししまる
ビションフリーゼ 7歳

「440」さん ／ 岐阜県

色んなフード食べてきましたが今はうまかで落ち着いています。美味しそうな香りでいつも完食です。

スタッフより：グルメな ししまるちゃん✕美味しそうな香りに毎回完食とは、スタッフも思わずガッツポーズです💪



福
トイプードル 2歳

「福ママ」さん ／ 神奈川県

1袋食べ切る前に飽きてしまっていた福。小分けのやわかを知り、これなら飽きたら誰かにあげられるし、と思い試してみると…トッピング無しで完食が1週間くらい続きました！その後はササミやふりかけのトッピングは必要になりましたが、飽きることなく1年近く続いています^_^1日約1袋で毎日新鮮に食べられる点がおすすめです♡

スタッフより：飽きっぽい福ちゃんが「やわか」は1年も続くとは…“推しフード”認定でしょうか😉毎日新鮮＆トッピングでアレンジしながら、これからも美味しく楽しんでね♪



モル
ポメラニアン 5歳

「メルモ」さん ／ 富山県

毛艶が良くなくてフード難民。いろいろ試してみましたがうまかにしてから、獣医さんやトリマーさんからほめられるようになりました。喜んで食べてくれるのが何よりです。

スタッフより：獣医さんやトリマーさんからの褒め言葉は、飼い主さんにとって何よりの喜びですよね。これからもモルちゃんが元気に、そして美しく過ごせるようお手伝いできれば幸いです🧡

B0103

災害からペットを守る 今できる5つの対策

いつ・どこで起こるか分からない自然災害。愛犬の命を守るためには、日ごろからの備えが何よりも大切です。「いざ！避難」というときに慌てないよう、せめて「これだけは」やっておいてほしい対策を紹介します。

#1 住まいの安全対策を

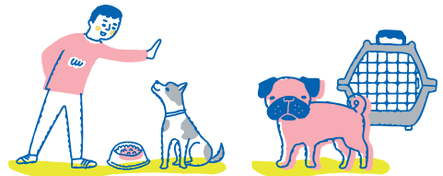
怪我をしないために、家具やケージを固定し、転倒や落下を防ぐ工夫をしましょう。小型の家電も犬にとっては脅威です。また、窓ガラスが飛び散るのを防ぐために、飛散防止フィルムを貼ることも有効です。

災害時に飼い主は、特に目と利き手を怪我しないように注意してください。飼い主として愛犬を守るために必要なことです。また、災害は留守中に起こることもあります。その際、愛犬が水分補給できるようペット用の「ペットボトル式給水器」を設置しておくこともオススメです。



#2 しつけと健康管理

「待て」「おいで」「ハウス」などができるようにしておきましょう。災害時に愛犬がパニックになった際や事故防止などに効果的です。避難先でむやみに吠えないように、人や他の動物に慣らしておくことも大切です。また、普段からケージやキャリーを寝床にするなどして安心できる場所だと覚えさせておきましょう。避難生活ではケージの中で過ごす時間が長くなるので、愛犬のストレス軽減につながります。予防接種やワクチンなども定期的に受けておきましょう。



#3 迷子対策

愛犬が逃げ出してしまう場合も考えておく必要があります。迷子になった際に飼い主のもとに戻れるよう、迷子札をつける、鑑札・狂犬病予防注射済票をつける、マイクロチップを装着するなどの対策をしましょう。ペットの最新の写真を手元に残しておくと、捜索時に役立ちます。



#4 愛犬のための備蓄を

国のガイドラインでは、ペットのための水や食料を少なくとも5日分は備えるよう示しています。



フードや薬などを普段から多めに買い置きして、使ったらその分を買い足していくことで、消費しながら備蓄を行います。常に1ヶ月分以上のストックがある状態が望ましいです。

#5 情報収集と避難計画を立てる

地域のハザードマップの確認や、近くの避難所がどんなルールになっているか把握しておきましょう。避難時の情報収集のため、気象庁「キキクル」、国土交通省「重ねるハザードマップ」、トヨタ「通れた道マップ」などのWebサイトもオススメです。

どんなものを用意したらいい？

優先順位 1 動物の命や健康にかかわるもの

- ☐ ペットフード、水（少なくとも5日分［できれば7日分以上］）
- ☐ トイレ用品（ペットシーツ、オムツ、防臭袋等）
- ☐ 予備の首輪、リード（伸びないもの）
- ☐ キャリーバッグやケージ
- ☐ 療法食、薬
- ☐ 排泄物の処理用具
- ☐ 食器

優先順位 2 情報

- ☐ 飼い主の連絡先と、ペットに関した飼い主以外の緊急連絡先・預け先などの情報
- ☐ ペットの写真（印刷物とともに携帯電話などに画像を保存することも有効）
- ☐ ワクチン接種状況、既往症、投薬中の薬情報、検査結果、健康状態、かかりつけの動物病院などの情報

優先順位 3 ペット用品

- ☐ タオル、ブラシ
- ☐ 洗濯ネットなど
- ☐ ウェットタオルや清浄綿（目や耳の掃除など多用途に利用可）
- ☐ ビニール袋（排泄物の処理など多用途に利用可）
- ☐ お気に入りのおもちゃなど匂いがついた用品
- ☐ ガムテープやマジック（ケージの補修、段ボールを用いたハウス作り、動物情報の掲示など多用途に使用可）

※ここで紹介しているのは一例です。愛犬に合ったものをご用意ください。

2016年の熊本地震で避難生活を送った飼い主の声

避難所では、基本的にペットは人間とは別のスペースで生活し、世話は飼い主が自ら行うことになります。ここでは実際の体験談をいくつかご紹介します。



編集担当者・ウッシーの編集後記

防災について考える中で、以前参加したペットセーバー講習会で聞いた言葉を思い出しました。「愛犬にとって、あなたがヒーロー。」まず飼い主様自身が無事であること、それが愛犬の安全と健康を守ることにつながります。今回の特集が、皆さまの備えのヒントになれば嬉しいです。



編集担当者 ウッシー

参考：環境省「ペットの災害対策」より　参考：サニー・カミヤ氏主催「ペットセーバー講習会」より